

# 次世代へつなぐ<sup>きょうじん</sup>強靱で安心な水道



私たちの生活に欠かすことのできない「水道水」を、災害が発生しても安定してお届けするため計画的に水道施設の更新や維持管理を行っています。

## 強靱な水道（災害に強い水道施設）

山武水道の基幹管路（口径350ミリ以上の配水管）は全体で約42kmあります。今後、大規模地震が発生した際に被害を最小限に抑えられるよう、計画的に管路を耐震化する工事を行っています。

令和3年度末時点で、約39km（92%）が耐震適合性のある管となっており、令和4年度末には約41km（98%）更新が進む予定です。

耐震性に優れた水道管（ダクタイル鋳鉄管）



「一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会」提供

## 安心な水道（安全な水道水の供給）

現在、山武水道には水道水を溜めておくための配水池が12池あります。

ほとんどの配水池はコンクリート造りのため、定期的に「汚れの除去」「壁などの劣化診断」を行っています。そこで壁などが劣化していれば防水加工や水漏れ対策を施すため、写真（中央・右）のように塗装工事等を行っています。

山武水道では12池ある配水池を順次点検し、必要に応じて補修や塗装を行い「安心」で「安全」な水道水を確保しています。



配水池



（内部）塗装作業のための足場



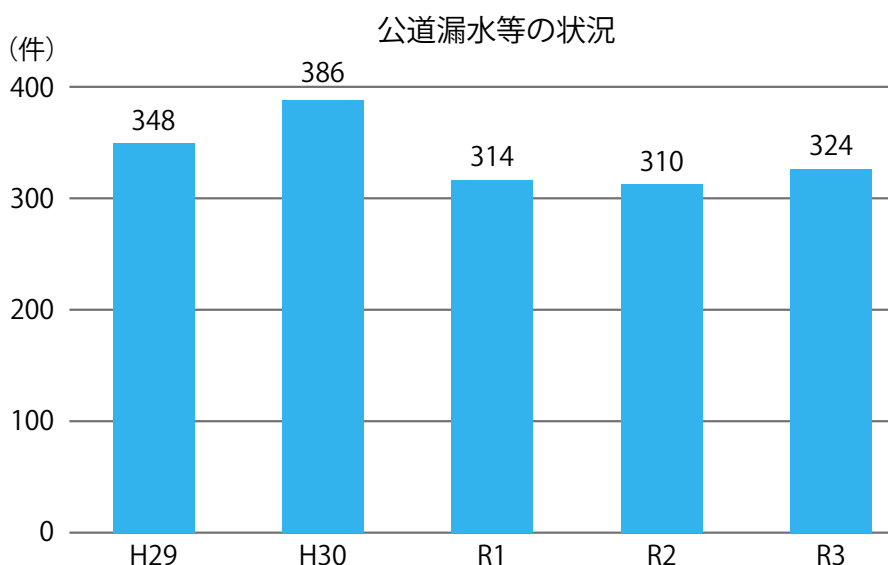
（内部）天井の塗装作業

発見

### 水道を取り巻く現状 Vol.4 数字で見えてみよう。

### ～公道漏水～

漏水の連絡は、施設課維持班へ  
☎ 0475 (55) 7854



#### 【公道漏水について】

創設期に布設した配水管は老朽化が進み、グラフのとおり、毎年300件程度の公道漏水が発見されています。このため、山武水道では配水管の漏水調査や職員による管路パトロールを実施し、早期発見に努めています。

#### 【お客様へのお願い】

広大な給水区域の管路の状態変化を常に把握することは難しい状況ですので、晴れているのに道路が濡れていたり、普段乾いている水路に水が流れているなど、少しでも異変を感じた場合はご連絡ください。



左のQRコードを読み込むと公道漏水の現場写真が見れます

